

単元 資質・能力	実施時期										質的ルーブリック（判断基準）		
	1 学期				2 学期				3 学期		考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）
	ヴイロのナス	山月記	「身銭」を切るコミニケーション		情報社会のパラドックス	永訣の朝	こころ		美意識日本人の	現実と仮想			
与えられた規則，定義，条件，知識等を理解し，それらを正確に運用する力（運用能力）											言葉に関する規則，定義，条件，知識等を的確に理解する。	言葉の成り立ち，表現の特色及び言語の役割などを社会的・文化的視点から理解する。	言葉に関する規則，定義，条件，知識等や成り立ち，表現の特色及び言語の役割の社会的文化的理解を踏まえて読む・書く・話すことができる。
事象の在り方や資料の意味・趣旨を，客観的に把握する力（読解能力）	○	○	○		○	○	○		○	○	語句の意味，用法及び表記の仕方を理解する。	文脈や情報に基づいて，過不足なく意味や趣旨を把握する。	把握した意味や趣旨について評価する。
必要な情報を抽出し，客観的・論理的に分析する力（分析能力）	◎										文字，音声，画像などのメディアによって表現された情報を読み取る。	情報を課題に応じて読み直し，必要に応じて取捨選択する。	取り出した情報の価値や信頼性について判断し，適切に活用する。
事象や複数の資料の，関係性について洞察する力（洞察能力）					◎						事象や複数の資料についての特徴・趣旨等を掴む。	事象や複数の資料が示している情報について，関係性を判断する。	事象や複数の資料が示している情報から，起こるべき状況等を予測する。
与えられた知識等を前提に仮説設定や推論を行い，それらを検証する力（推論・検証能力）							○			◎	課題についての基礎的な知識等を身に付ける。	知識等を前提に仮説設定や推論を行う。	仮説設定や推論について適切な情報を収集し，根拠に基づいて検証する。
事象を一般化する，具体と抽象の次元を結びつける力（一般化能力）	◎								◎		様々な事象についての特徴を掴む。	複数の事象についての共通点を見出す。	複数の事象に共通する事柄について，課題に応じて評価する。
議論や論証の手順・構造を理解し判断する力（論証能力）			○								文章の構成や展開を叙述に即して把握する。	把握した文章の構成や展開から主張，論証，例示などを判断する。	文章の構成や展開の工夫について自覚的になり，自らの思考を整理する。
思考の過程や結論を論理的に表現する力（論理的表現能力）			◎								文章の組み立て方や進め方の型を身に付ける。	対象，相手，目的に応じて情報伝達を効果的に行う。	他者の表現に接して自己評価や相互評価を行い，自らの表現に役立てる。
与えられた情報・資料や自他の思考を，客観的に批判する力（批判能力）											情報・資料や自他の思考の趣旨を理解する。	情報・資料や自他の思考に対する，反証・反駁について考える。	情報・資料や自他の思考について根拠を明確にして価値，優劣，是非を判じる。
他者の立場に立ち，判断する力（判断能力）		◎				◎	◎				他者の考えを的確に理解する。	他者の意見と自分の意見との共通点や相違点について整理し，相対化する。	自他の意見が成立するに至った背景や根拠について考察する。
主な学習活動（協議，討論，発表等）	協議	制作	協議		協議	発表	ジグソー法		協議	協議			

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
対象を洞察して自ら思考し，自らの考えを確実に相手に伝えきる姿勢	自らの意見の基となる事実や事柄などについての認識を持つ。	事実や事柄について様々な角度から検討し，自らの態度を決定する。	確実な根拠から導き出された自分の意見を妥当な論理の展開で相手に適切に伝える。
答えのない課題に対して果敢にチャレンジし，課題を乗り越える姿勢	自らに身に付いている力を把握し，課題を設定する。	課題解決のための手段について検討し，対象の状況判断を行う。	必要な情報を組み合わせて，課題解決の方向性を導き出す。
社会の課題を自分のものとして引き受け，主体的に関わろうとする意識	社会的課題の原因や背景などについての認識を持つ。	社会的課題について，自らとつながりを持つ部分を自覚する。	社会的課題について，貢献意欲を持ち，より良い方向性についての意見を持つ。